

ニチレイチャレンジ特別泳力検定会報告（愛知会場）

開催日	2021年6月20日（日）
会場	日本ガイシアリーナ
参加人数	415名
年齢	6歳～15歳
ゲスト	シドニー・アテネ・北京オリンピック日本代表 中西 悠子氏
受検数	291種目
合格者	245種目

本特別泳力検定会は、例年、一般社団法人愛知水泳連盟において最も歴史のある愛知県社会人水泳競技大会と同時開催をしてきました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で昨年度は中止、今年度は分散開催などの感染対策を行い2年ぶりに開催することができました。共催である公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会のサポートもあり、645名の参加者を得て盛大に開催されました。

現在、競技会は全て無観客で開催しているため、残念ながらチームスタッフ及び参加選手以外は来場できませんでしたがオリンピック3大会出場のメダリストである中西悠子氏50mバタフライの模範泳法が披露され、素晴らしい泳ぎを大会参加者が食い入るように見つめていました。初めて大会に参加する選手から全国で戦うレベルの選手まで幅広い参加者がコロナ禍でも競技会が開催されることに喜びを感じながら力泳してくれました。

参加者がオリンピックを直接会話したり、写真を撮ったりすることができるサイン会の開催も模索しましたが、密を回避することが難しく開催はできませんでしたが、事前にサインした色紙を中西悠子氏が各チーム代表者に直接手渡しして下さり、皆大変喜んでいました。

今回の特別泳力検定会は、6歳から15歳とジュニア年齢層の選手が参加し、検定という身近な目標へのチャレンジから達成という経験、そして様々なイベントを通し、生涯スポーツとして末永く水泳を楽しんでいただく動機づけとなる大変有意義のある検定会になったと思います。

最後に、この検定会を開催するにあたり大変ご尽力をいただいた公益財団法人日本水泳連盟、ご協賛いただきました株式会社ニチレイの関係者の皆様に心から感謝申し上げ、特別泳力検定会の報告とさせていただきます。

報告者：一般社団法人名古屋市水泳連盟 理事長 田中 良夫